

「都度指定口座」への「当日振込」の取扱停止に関する Q & A

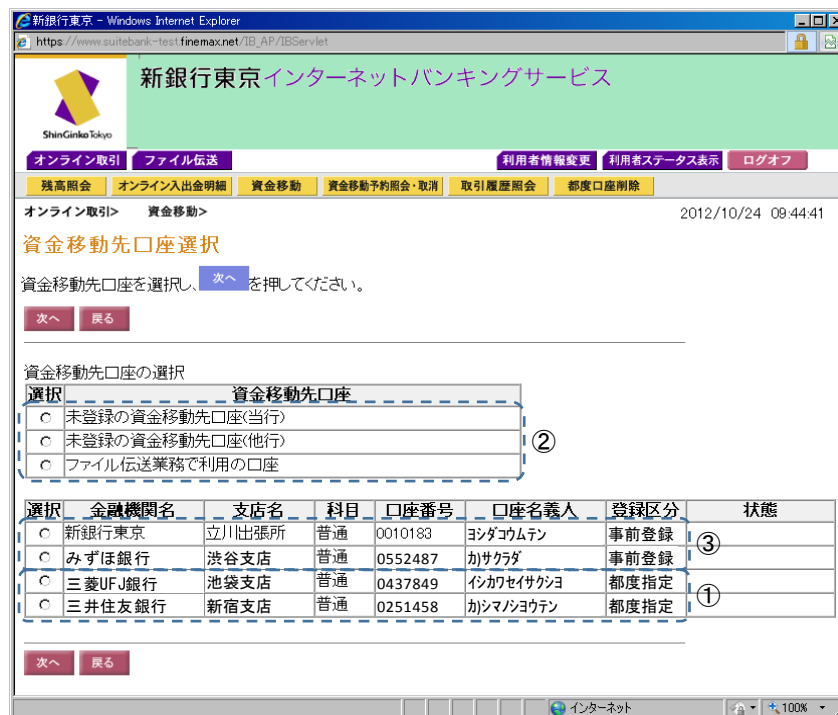
Q 1. 都度指定口座とはなんですか？事前登録口座との違いはなんですか？

A 1. 都度指定口座とは資金移動取引時にお振込先を指定する方法であり、事前登録口座とは定期的なお振込先をあらかじめ書面にてご登録依頼をいただく方式をいいます。

1 日あたりの振込限度額および利用権限が異なります。

振込口座指定方法		登録方法	操作方法	図1
都度指定口座	都度登録口座	振込完了時に、「都度指定先口座登録」ボタンを押下して次回以降振込口座を指定しやすいように登録する。 (書面不要)	資金移動先口座選択画面にて、下段の表に金融機関名、支店名、口座が表示されていて、登録区分に「都度指定」と表示されている口座を選択する。	①
	未登録口座	登録不要。 振込時に都度、金融機関名や口座番号などを入力する。 (書面不要)	資金移動先口座選択画面にて、上段の表にいずれかを選択して、後の画面で金融機関名、支店名、口座を入力する。	②
事前登録口座		書面にて当行に振込先口座の情報登録を依頼する。	資金移動先口座選択画面にて、下段の表に金融機関名、支店名、口座が表示されていて、登録区分に「事前登録」と表示されている口座を選択する。	③

図 1. 資金移動先口座選択画面における都度指定口座、事前登録口座の指定方法



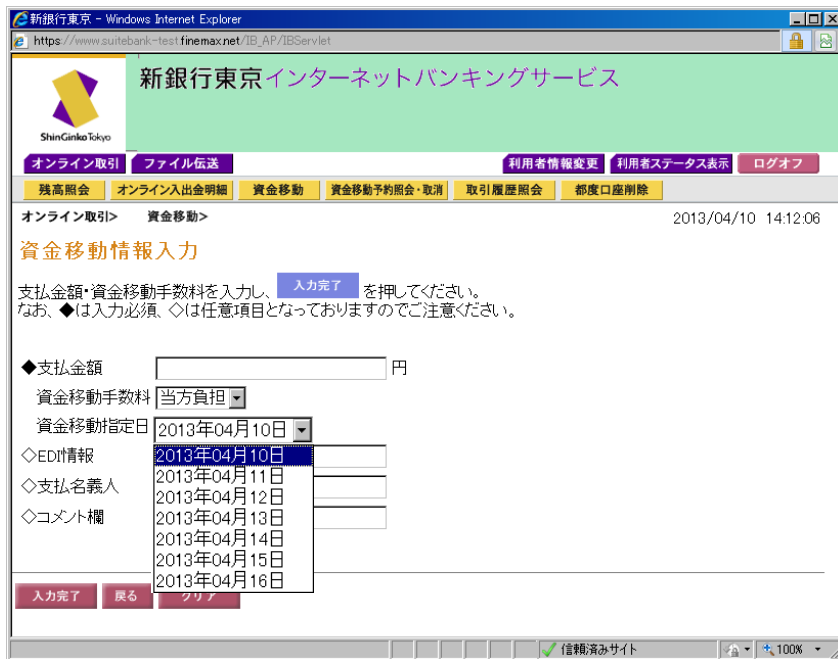
Q 2. 都度指定口座への当日振込とはどのような操作をさすのですか

A 2. オンライン取引の資金移動において、

- (1) 図 1 の画面において、①、②の囲み線で囲まれたいずれかの方法で資金移動先口座を選択する
- (2) 図 2 の画面において、資金移動振込指定日に本日日付を指定することを指します。

今後は、(1)を行った場合、図 2 の画面において、資金移動振込指定日に本日日付が表示されない(指定できない)ようになります。

図 2. 資金移動情報入力画面



Q 3. 都度指定口座への当日振込をなぜ停止するのですか？

A 3. 昨今の全国的に被害が拡大する不正送金において、ご利用のパソコンを遠隔操作ウイルスに感染させ、別のパソコンによってパソコンを乗っ取り、利用者になりすまして不正な取引を行う事例が確認されています。その手口は、高度化かつ巧妙化しており、従来、セキュリティ対策として安全性が高いとされていた「電子証明書方式」等をご利用であっても不正送金の被害に遭われる可能性が否定できない状況です。

これに対して、全国銀行協会は平成 26 年 5 月 15 日にお客様の預金を守るための対策の 1 つに、資金窃取を防止する運用として「事前登録先以外への振込先の受付日当時送金の不実施」を掲げ、金融機関で申し合わせをいたしました。

今回の措置はこの方針に従ったものであり、新たなセキュリティ対策が構築されるまでの一時的な措置として考えております。

お客さまには、ご不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

Q 4. 「都度指定口座」による振込が制限されると資金移動ができなくなるということですか？

A 4. 資金移動は、「都度指定口座」のうち「当日振込」を除いて、引き続き全ての機能がご利用いただけます。

口座指定方法 振込タイミング	事前登録口座	都度指定口座
当日振込	利用可能	取扱停止
予約振込	利用可能	利用可能

Q 5. 緊急で即日処理しなければならない振込があるのですが、どうすればよいのでしょうか？

A 5. 恐れ入りますが、窓口での振込をお申し付けいただくか、セブン銀行ATMにてお振込み願います。

なお、セブン銀行ATM振込はインターネットバンキングより振込限度額が低く設定されていますのでご注意ください。

Q 6. 都度指定口座以外に当日振込はできませんか？

A 6. 「事前登録口座」であれば、当日振込が可能です。

ご利用にあたっては、あらかじめ当行所定の書類(法人インターネットバンキング 登録事項追加・変更・削除申請書)へのお振込み先等の情報をご記入いただき、窓口へのご提出が必要となります。実際のご登録までに数日の期間を要しますので、余裕をもってお手続きをいただきますようお願い申し上げます。

なお、「都度指定口座」において、「予約振込」は引き続きご利用いただけます。

Q 7. 都度指定口座の「予約振込」なら安全なのですか？

A 7. 不正取引のリスクを低減できます。

不正取引の多くは、ID とパスワードの盗取により、不正なログインを行い、都度指定口座の当日振込で送金をおこない、即時資金を引き出すというものです。

予約振込であれば、①資金移動の登録内容を受付後のEメールにて確認できる ②履歴画面にて資金移動の予約状況を確認できることから、不正取引を未然に防止できる可能性が高まります。

このような不正取引防止の観点からも、お客さまでEメールアドレスの設定をされていない場合、この機会にEメールアドレスのご登録をお願いします。

また、登録されたEメールアドレス宛に、身に覚えのない取引のメールが来ていないことを日々ご確認ください。

Q 8. 普段から都度指定口座の当日振込しか使用しておらず、他の振込方法をあまり知りません。なるべく早いタイミングで振込を行いたい場合、どうすれば良いのですか？

A 8. 「都度指定口座」の「予約振込」のご利用をご検討願います。

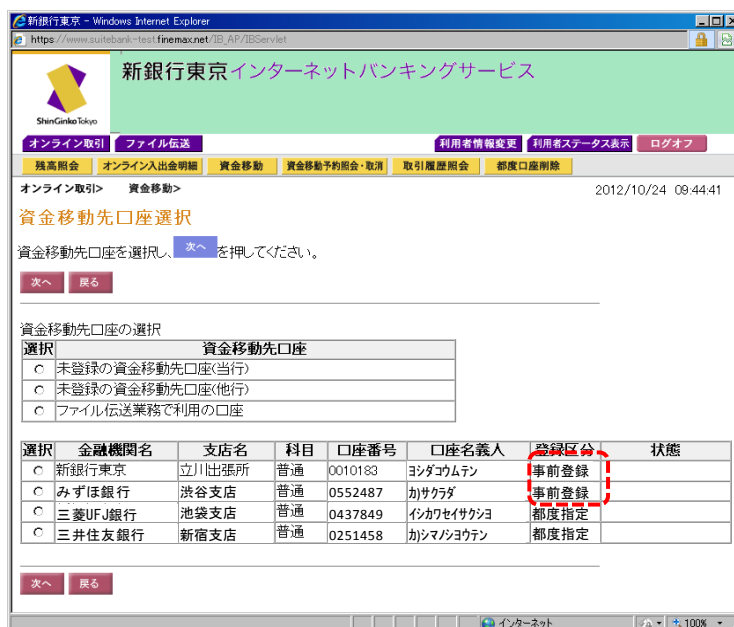
「予約振込」においては、最大 5 営業日先まで予約が可能です。

なお、「当日振込」の必要のあるお取引先については、振込口座を事前に登録していただく「事前登録口座」を利用されることをお勧めします。「事前登録口座」であれば、「当日振込」が可能です。ただし、「事前登録口座」は、書面(法人インターネットバンキング 登録事項追加・変更・削除申請書)でのお手続きが必要となります。また、窓口へのご提出から登録までに延べ1週間程度の時間を要しますので、早目の書面のご準備とご提出をお願いします。

Q 9. 自社のパソコンで事前登録の登録が完了したことを確認できますか？

A 9. 確認できます。

登録完了の翌日以降、新銀行東京法人インターネットバンキングの「資金移動先口座選択」のページにて確認可能です。事前登録口座については、既に登録のある都度指定口座よりも上段に表示されますのでご確認ください。



Q 10. ウイルス対策ソフトを導入しセキュリティ対策は講じていますが、それでも当日扱いを利用できないのですか？

A 10. ご利用なれません。

不正送金の被害は全国規模で急速に拡大しております。また、その手口は高度化かつ巧妙化している現状を踏まえての予防措置でありますことをご理解願います。

Q 11. 万が一、身に覚えのない取引履歴を発見した場合、どうすれば良いのですか？

A 11. ①すみやかに法人インターネットバンキングのお取引を中止ください。

②即時、当行のコールセンター法人インターネットバンキング窓口までご連絡いただき、利用停止の措置をお申し出ください。

Q 1 2. 新銀行東京法人インターネットバンキングで利用を推奨している「電子証明書方式」は不正取引対策として有効ですか？

A 1 2. 有効ですので是非ご利用ください。

電子証明書方式は「法人インターネットバンキングで、御社の口座の取引を利用可能とするパソコンを限定する」ため、盗み取った ID、パスワードを使って他のパソコンで不正利用することを防止できるという点で有効です。

ただし、最近では、電子証明書方式でもウイルスを使って遠隔操作等で悪用するというケースも顕在化しているため、万全とはいえません。

上記の方法に対抗するためにも、電子証明書方式のご利用だけでなく、お客様がご利用のパソコンにウイルス対策ソフト等を導入することにより、お客さま自身でウイルス感染を未然に防止していただくことが不可欠となります。

Q 1 3. 市販のウイルス対策ソフトを導入すれば、ウイルス感染を防げるということですか？

A 1 3. ウイルスは、日々、新種や亜種が発生しているため、ウイルス対策ソフトについては、常に最新のバージョンに更新していただくようご注意ください。

ウイルス対策ソフトの有効期限が切れているものは、ウイルス検知範囲が大幅に低下しますので、期限やバージョンの確認をおこなっていただくようお願いします。

以上